

地域母子保健研修会 5.

「周産期のメンタルヘルスと切れ目のない支援」日 程 表

- ≪目 的≫ 妊娠期・周産期の養育者の精神的な不調や、社会的ハイリスク妊婦の把握から切れ目のない支援においては、母子保健と周産期医療の連携は不可欠です。周産期うつに関するリスク要因や、具体的な支援方法を理解し、医療機関と行政の連携構築のあり方について学びます。
- ≪日 程≫ 令和7年10月8日(水)～10月9日(木)
- ≪対 象≫ 母子保健分野、児童家庭母子保健分野、児童家庭分野、児童相談所等に勤務する保健師助産師・看護師・保育士・社会福祉士・心理士等
- ≪定 員≫ 会場：50名 / Web：60名

R7.3.1 現在

月日	時間	内 容	講 師	
10/8 (水)	10:00～	オリエンテーション 愛育班の歩みについて	山崎 由美	母子愛育会研修部長・愛育推進部長 (保健師)
	10:30～11:50	周産期メンタルヘルスケア体制の構築	川井 梨沙	大分県福祉保健部こども未来課 母子保健班 課長補佐
	12:50～14:10	周産期医療現場での妊産婦支援と虐待予防の 取り組み	和田 聡子	大阪母子医療センター看護部 母性棟 看護師長
	14:25～15:45	妊産婦との面接・コミュニケーション スキル研修	齋藤 知見	クリニック周産期メンタルヘルス科 副部長
10/9 (木)	9:30～10:15	グループワーク		
	10:30～11:50	周産期からの子ども虐待予防 保健・医療・ 福祉の連携支援体制	相川 祐里	済生会横浜市東部病院 こころのケアセンター 心理室 課長
	12:50～14:10	妊娠期からの父親・母親支援	新井 陽子	群馬大学大学院保健学研究科 看護学講座(母性看護学・助産学) 教授
	14:25～15:45	周産期の精神科治療の実際と多職種連携による 支援(予定)	立花 良之	東京都立中部総合精神保健福祉センター 広報援助課 課長代理

地域母子保健研修会 5.「周産期のメンタルヘルスと切れ目のない支援」
開催要領 （ハイブリッド形式）

1. 目的

妊娠期・周産期の養育者の精神的な不調や、社会的ハイリスク妊婦の把握から切れ目のない支援においては、母子保健と周産期医療の連携は不可欠です。

周産期うつに関するリスク要因や、具体的な支援方法を理解し、医療機関と行政の連携構築のあり方について学びます。

2. 期間

令和7年10月8日(水)～10月9日(木)

3. 会場

社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 4階研修室

〒106-8580 東京都港区南麻布5-6-8（東京メトロ日比谷線広尾駅 徒歩約8分）

4. 対象者・定員

母子保健分野・児童家庭母子保健分野、・児童家庭分野・児童相談所等に勤務する保健師、助産師、看護師、保育士、社会福祉士、心理士等 等（会場50名/Web60名）

5. 内容

日程表をご参照ください。

6. 申し込み

本会ホームページ上の申込フォームより、令和7年8月12日(火)～8月29日(金)の期間内にお申し込みください。Web受講については、ビデオツール「Zoom ウェビナー」を使用してのライブ配信です。同一ご所属先から複数名ご参加を希望される場合も、お一人ずつお申し込みください。

7. 受講料

28,600円（税込）（資料代込み）※WEB受講生のみ資料郵送料+430円

8. 受講決定

申込締切日以降10日を目途にメールにて通知いたします。

9. 問合せ先

社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 総合母子保健センター 研修部

電話：03-3473-8335 Email：kenshu@aiiku.or.jp